



国際岩の力学会2026年国際シンポジウム ー第14回アジア岩の力学シンポジウム：ARMS14ー 論文募集のお知らせ

岩の力学連合会 ARMS14 組織委員会 委員長 三谷 泰浩（九州大学）
学術部会長 小山 倫史（関西大学）

1. はじめに

岩の力学連合会は、第14回アジア岩の力学シンポジウム（ARMS14）を、2026年11月22日～27日に福岡で開催します。本シンポジウムは、2026年のISRM国際シンポジウムとしても位置付けられています。

ISRM国際シンポジウムは、総裁・副総裁・各国代表者などが毎年一堂に会し、Board MeetingやCouncil Meeting、各種国際技術委員会、ワークショップなどが開催される場です。世界規模で岩の力学に関する最新の研究成果や情報が集まる貴重な機会となっています。

今回のシンポジウムの主テーマは、"Rock Mechanics for the Next Generation - Innovation, Sustainability, and Resilience"（次世代のための岩盤力学～革新・持続可能性・レジリエンス～）です。岩盤工学がこれらの課題にどのように取り組むかを議論するとともに、幅広い分野の最新の成果、知識、技術、事例を結集し、交流を深めることを目的としています。

日本にとっては、2014年のARMS8（第8回アジア岩の力学シンポジウム、札幌）以来12年ぶりのISRM国際シンポジウム開催となります。この機会に、日本の岩盤工学や関連分野の成果・特色を国内外に発信できればと考えています。

ここに論文募集をアナウンスいたします。日頃の研究や技術開発の成果、実務実績など、ぜひご発表くださいますようお願い申し上げます。

日時：2026年11月22日～27日、本会議（24日～26日）
会場：福岡国際会議場（福岡市博多区）
主催：（一社）岩の力学連合会、国際岩の力学会（ISRM）
共催：（公社）土木学会、（公社）地盤工学会、（一社）資源・素材学会、（公社）日本材料学会

2. 論文募集

論文投稿は、まず概要（Abstract）でお申し込みください。シンポジウム公式サイトでの[Submissionページ](#)でアカウントを作成後、英文で論文タイトル、概要PDF（300語以内）、トピック選択（4種）、著者情報（氏名・所属・連絡先）、希望発表形式（口頭またはポスター）、キーワード（4～5語）を登録します。登録内容は概要投稿期間中に編集可能です。

投稿論文は各分野の専門家によって審査されます。フルペーパー投稿については、概要採否決定後に改めてご案内いたします。

論文スケジュール（いずれも日本時間）

- 概要投稿締切：2025年12月19日（金）
- 概要採否通知：2026年1月31日（土）
- 論文投稿締切：2026年4月30日（木）
- 論文採否通知：2026年5月31日（日）

3. シンポジウムの概要

シンポジウムトピックス

- **自然災害、防災と減災**：地震および岩の動力学、リスクマネジメント、斜面安定など
- **環境問題**：二酸化炭素地中貯留、放射性廃棄物処理、岩のTHMC連成問題など
- **エネルギー・資源**：資源・石油工学、新エネルギー、地熱エネルギー、エネルギー貯蔵など
- **新技術と基礎的課題**：岩の性質、試験・調査法、設計、現場計測、トンネル、地下空洞、斜面、維持管理、大深度掘削、数値解析など

基調講演

Prof. Laura J. Pyrak-Nolte (Purdue University, USA)

Title: Fracture Intersections & Network Connectivity

Prof. Fengshou Zhang (Tongji University, China)

Title: Fluid Injection Induced Seismicity in the Sichuan Basin - What Have We Learned?

Prof. Jae-Joon Song (Seoul National University, South Korea)

Title: Estimation of Joint Size

Prof. Ridho Kresna Wattimena (Institut Teknologi Bandung, Indonesia)

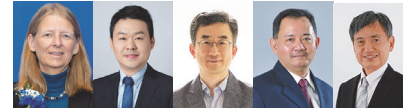
Title: Rock Mechanics Applications in Indonesian Mining

Dr. Koji Yamamoto (JOGMEC, Japan)

Title: Geomechanics for the Solution of Energy Trilemma

SKB (To be announced later)

Related to Geological Disposal for High-level Radioactive Wastes, Current Situation in Sweden



プログラム概要

日付	内容
11/22 (日)	終日：ISRM理事会 終日：ワークショップ／ショートコース
11/23 (月)	午前：ISRM技術委員会 午後：ISRM Council Meeting 終日：ワークショップ／ショートコース 夕方：ウェルカムレセプション
11/24 (火)	午前：開会式 午前：ロジャメダル講演／フランクリン講演 午前・午後：一般発表（口頭・ポスター） 午後：Early Career Forum 終日：技術展示会 夕方：Students' Night
11/25 (水)	午前：基調講演 午前・午後：一般発表（口頭・ポスター） 午後：Rock Bowl 午後：Regional Council Meeting 終日：技術展示会 夕方：バンケット・スカラシップ授与式
11/26 (木)	午前：基調講演 午前・午後：一般発表（口頭・ポスター） 終日：技術展示会 夕方：閉会式・表彰式
11/27 (金)	現場見学会

ワークショップ・ショートコース（企画募集）

本会議前日（11月22日）と前々日（11月23日）にワークショップ・ショートコースを開催します。企画を募集しますので、希望者は2025年12月末までに提案書をご提出ください。詳細は公式サイトをご参照ください。

技術展示会（出展募集）

シンポジウム会場で国内外の企業・団体による技術展示会を開催します。募集要項（英語・日本語）は公式サイト[Exhibitionページ](#)に掲載しています。

- ・ 募集小間数：30
- ・ 申込期限：2026年5月29日（金）
（予定数に達し次第、受付終了）

学生・若手交流イベント

学生や若手の参加促進と国際ネットワーク形成を目的に、Students' Night、Early Career Forum、RockBowlを開催します。

現場見学

11月27日（金）に現場見学会を開催します。

表彰

優れた論文発表に対し、優秀論文賞とポスター賞を授与します。

■ ISRM (ARMS) Best Paper Award

口頭発表論文の中から最優秀論文の著者に授与される賞で、一般・若手の2区分（各最大2件）。若手区分は第一著者が2026年11月26日時点で38歳未満の口頭発表論文が対象。閉会式で賞状と賞金を授与します。

■ ARMS Outstanding Poster Award

ポスター発表論文の中から最優秀論文の著者に授与される賞で、一般・若手の2区分（各1件）。若手区分は第一著者が2026年11月26日時点で38歳未満のポスター発表論文が対象。閉会式で賞状と記念品を授与します。

スカラシップ

若手育成や途上国参加支援のためのスカラシップです。対象は2026年11月26日時点で38歳未満のISRM会員で、投稿論文の第一著者または責任著者（corresponding author）、参加登録済みかつ現地参加者。選拔者はバンケットに招待され、賞金が授与されます。

参加登録

参加登録は2026年6月から開始予定です。ISRM会員割引を受けるには、まず岩の力学連合会の個人会員（正会員）に入会する必要があります。入会費・年会費を支払っても、割引後の参加登録費は非会員よりお得です。非会員の方はぜひご入会ください。

区分	2026年9月22日まで	2026年9月23日以降
ISRM 会員	70,000 円	80,000 円
ISRM 非会員	90,000 円	100,000 円
学生	35,000 円	40,000 円

【ARMS14 公式ウェブサイト】

<https://www.ec-convention.com/ARMS14/>

【問合せ先】

ARMS14 組織委員会幹事長 中島伸一郎（山口大学）

Email: arms14.secretariat.rocknet-japan.org